

COE 調査研究協力者

本プログラムの調査研究活動を支援していただく、今年度のCOE調査研究協力者として追加委嘱された方々です。

氏名	所属部局・職名	所属課題班
上田 純広 UEDA Sumihiro	鹿島建設株式会社 ITソリューション部グループ主事	人間活動と災害の痕跡解読
海賀 孝明 KAIGA Takaaki	株式会社わらび座 チーフエンジニア	身体技法の比較研究
鄭 淳英 CHUNG Soon Young	東京大学大学院工学系研究科建築学専攻博士課程	マルチ言語版『絵引』編纂

2007年度 海外提携研究機関の訪問研究員

本プログラムより招聘される若手研究者は、約2週間、それぞれの研究課題にそって調査研究を行います。

訪問研究員

氏名：グラウジョール・カルロス GLAUJOR Carlos
 (サンパウロ大学大学院日本語・日本文学・日本文化専攻修士課程)
 受入れ期間：2007年10月1日～10月17日
 研究課題：民族性 沖縄からブラジルに渡った人と文化

氏名：許 海華 XU Haihua (浙江工商大学日本語言文化学院教員)
 受入れ期間：2007年10月10日～10月23日
 研究課題：画像資料に見られる明代中国人の日本認識

氏名：ペトルッチ・マリア・グラッツィア PETRUCCI Maria Grazia
 (ブリティッシュコロンビア大学博士課程)
 受入れ期間：2007年10月28日～11月11日
 研究課題：日本の海賊とポルトガル商人の宗教的・経済的關係について



COE支援事務担当

下記の事務員が新しく加わりました。
 共に編集業務を担当します。よろしくお願いいたします。



関屋 彩子
SEKIYA Ayako



七澤 裕美子
NANASAWA Yumiko

お詫びと訂正

17号に掲載した記事について下記のように訂正します。

P.29 現地調査

王京 (PD) 7月17日の調査先：
 鹿島建設株式会社 東京都公文書館 に訂正

P.30 受贈資料一覧

発行所 東京工芸大学21世紀COEプログラム風工学研究センター：
 「都市・建築物へのウィンド・インフェクト」
 「都市・建築物へのウィンド・イフェクト」 に訂正

P.31 COE調査研究協力者

協力者氏名：高坂嘉隆 高坂嘉孝 に訂正

編集後記

この号がお手元にとどくのは年明けのことだと思います。このCOEもその2ヶ月余り先、3月末にはおわります。この年末からその3月末にかけて様々な報告書や資料集が十数冊刊行されます。このニュースレターもあと1冊で刊行終了です。まだ気をゆるめるわけにはいきませんが、少しほっとしています。巻頭の座談会でお伝えした2月のシンポジウム、年度末のせわしない時期の催しになりますが、ぜひご参加下さい。(香月)

ニュースレターに携わり、早いもので3ヶ月が経ちました。この18号の制作に最初から関わらせていただき、無事発行されたことを大変嬉しく思います。さて、ここでみなさまにお知らせがあります。長年ニュースレターの編集に携わってこられた関さんに待望の女の子が誕生しました。おめでとございます！ベビーちゃんはかなりのおっぱいさんだそうで、将来が楽しみです。そして今回、特集で使わせていただいた挿絵は、本年度の訪問研究員の西村真志葉さんに描いていただきました。お忙しい中どうもありがとうございました。(関屋)